



3) 65 年前(8/6)の「不思議な光」その後～同様の目撃証言発掘！～

前号でご紹介 & 情報募集した、畠さんの見た「不思議な光」。

スタッフが同じような体験をした人に出会いました。お話しくださったのは、横浜市西区にお住まいの方。

その方いわく、

「感覚的なものなので、決して確信ではない」とのことですが、「当時、空襲警報が解除され、何となく空を見ていたら西の方面が光ったように感じた。翌日、その光が広島原爆ということがわかった」ということ。

「同様に、当時見た人はかなりいるのではないか」「特に男性は見ているはず」とも話されていたそうです。

というのも、女性と子供は避難することが最優先で、空を見上げている暇はなくて、男性は竹槍でもほうきでも持って空に向かって敵機を落とすことが至上命令だったので、空を見ていたはずだということでした。



「不思議な光の記憶」

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4345>

1933 年(昭和8年)神奈川県川崎市生まれ、畠 美智子(はたみちこ)

広島に原爆が投下された 65 年前の8月6日午前8時過ぎ、畠美智子さんは神奈川県川崎市の池田町で不思議な光を見たといいます。今までに見たことのないその光は、蛍光灯のような形をしていて、やがてカギ状になり折れて消え、同時に真っ赤な明るい物が消えました。まさか川崎から広島原爆の光が見えるわけがない。子ども心にそう思いながらも、65 年間気になり続けたあの光はいったいなんだったのか…。

【まだまだ「不思議な光」についての情報を集めています！】

MEMORO「記憶の銀行」では、65 年前の8月6日、畠さんのように川崎近辺から、または広島からずっと離れたところから、空に不思議な光を見た方の情報を集めています。どの方向にどんな光が見えたかをお話いただく動画の投稿もお待ちしております。是非お近くの 70 歳以上の方に聞いてみてください。

「広島に原爆が投下された日、不思議な光を見ませんでしたか？」と…。



4) 今月のおすすめ動画: シリーズ「影絵と私① 影絵との出会い」



「影絵と私① 影絵との出会い」

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4504>

1938 年(昭和 13 年)生まれ、元影絵劇団かかし座・幅田 久米次郎(はばたくめじろう)

幅田さんが影絵に出会ったのは、1956 年(昭和 31 年)3 月のこと。いとこの誘いで影絵劇団かかし座を見学。薄暗い土蔵の中で見た影絵の世界。それが 50 年間、影絵に携わることになるきっかけだった…。



【ご寄付・ご支援のお願い】～皆さまの温かいご支援をお待ちしております～

日本 MEMORO は早いもので、来月1周年を迎えます。多くの方々にいろいろな形でご支援いただいたおかげで、少しずつではありますが、日本に MEMORO の輪を広げていくことができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

一方で、日本 MEMORO にはまだ安定的な財政基盤がなく、その活動はすべて皆さまからのご寄付に支えられている状況です。せっかく灯った蠟燭の火が絶えることがないよう、日本 MEMORO の趣旨に賛同いただき、応援してみようかなと思われる方、是非ご寄付をいただければ幸いです。皆さまの温かいご支援をお待ちしております。

◆詳細はこちらから⇒ <http://memorojp.wordpress.com/fund/>

□ ■ -----

【IT ボランティア急募！】

MEMORO「記憶の銀行」では、私たちの活動に賛同して下さる「IT ボランティア」を募集しております。
スタッフはそれぞれみんな本業を持っています。夜や週末だけの活動も OK です。どしどしご応募ください！
条件：IT・パソコンに詳しい方で英語ができる方（イタリアとのやりとり有り）※英語ができなくても、もちろん大歓迎です！

◆お問合せ・ご応募はこちらから⇒ info.jp@memoro.org

□ ■ MEMORO について -----

MEMORO「記憶の銀行」は、70 歳以上の方々の記憶を残し未来に伝えていくために生まれた無料オンラインアーカイブです。
次の世代に引き継ぎたい記憶を広く一般から収集・公開することによって世代間をつなぐこの活動は、2007 年にイタリアで産
声をあげ、今では世界 12 カ国に広がっています。 <http://www.memoro.org/jp-jp/progetto.php>



MEMORO「記憶の銀行」 <http://www.memoro.org/jp-jp/> info.jp@memoro.org

=====